

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



2021年5月18日

6月号 NO. 98

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子

連絡先：議員団控室（市役所内）

TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

65歳以上へのワクチン接種は大混乱

ワクチンの安全性・有効性、副反応などのリスクについての迅速・徹底的な情報公開を。接種は個人の自由意思。接種の有無で差別することはあってはいけません。

政府が65歳以上の高齢者へのワクチン接種は7月末までに86%の自治体で終了するとの見通しを示しています

が、現場の実態を見ない、病院に朝から並んだという人もおられました。

予約をとれた人の中には、接種日は9月10月と言われた人もいて、首相が何度もテレビで「高齢者のワクチンは7月末に完了する」と言っていますが、「信頼できない」と批判の声があがっています。

ワクチン接種仮予約

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

が、現場の実態を見ない、病院に朝から並んだという人もおられました。

予約をとれた人の中には、接種日は9月10月と言われた人もいて、首相が何度もテレビで「高齢者のワクチンは7月末に完了する」と言っていますが、「信頼できない」と批判の声があがっています。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

予約をとれた人の中には、接種日は9月10月と言われた人もいて、首相が何度もテレビで「高齢者のワクチンは7月末に完了する」と言っていますが、「信頼できない」と批判の声があがっています。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

国はワクチン供給量など正確な情報早く

ワクチンは国が都道府県に配布し、都道府県から各市町村に配布されるものです。国の計画では、高槻市には6月末に高齢者10万人分のワクチンが届くとされています。しかし、

ワクチンの配送日の連絡が直前になっっていることから自治体や医療機関も接種体制を整えることが難しくなっています。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。

高槻市は、65歳以上の希望者で、ワクチン接種の予約ができない人を対象に、ワクチンコールセンターで、『仮予約』の受付を開始しています。高槻市が集団・個別接種とも調整を行い、後日、決定したワクチン接種の日時会場について、予約をされた人に連絡をします。



コロナ禍での市民応援

●事業者応援緊急給付金

1事業者に対して10万円を給付します。

昨年に続いて2度目です。一昨年か昨年の所得より少しでも減収している事業者が対象です。昨年、給付された事業者の手続きは簡素化されます。

※日本共産党市議員団は市長への要望書提出の時に、何度も要望をしてきました。要望が実現しました。

受付期間：5月31日～8月31日

問合せ先：産業振興課072-674-7411

●国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の保険料の減免

①新型コロナにより、主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯

②新型コロナの影響により主たる生計維持者の2021年の収入が2020年に比べて10分の3以上減少することが見込まれる世帯

※すでに昨年度の収入は一昨年より、減少している世帯が多く、今年度と比べても本当の比較にはなりません。日本共産党は収入が昨年度の収入との比較ではなく、一昨年の収入と比較すべきだと主張しています。



市独自の取り組み、制度の充実を

新型コロナ対策について、日本共産党高槻市会議員団は7回にわたり市長に申し入れを行いました。議会ごとに制度改善を求め質問をしてきました。

事業者への支援は、第2弾として、6月21日からも収入が減少したときには10万円の給付に加えて、プレミアム商品券を発行しました。500円の商品券10枚セット5千円を2千円で販売するものです。1世帯2セットまで購入できます。これにより13億円の消費を生み出し、市民と事業者に利益があり大変喜ばれました。そして

会福祉協議会の貸付金の紹介、さらに生活保護を受けた方がよいケースは生活保護課と連携するなど、生活に困っている人のサポートを行います。今年3月議会では、大学生やひとり親家庭への食糧支援や生理用品などの配布に取り組みよう求め、市は社会福祉協議会と連携し検討すると答弁しました。

相談者の声を議会に届けて

高槻市では市独自に小学校の全学年で35人学級を実施しています。それをコロナの中で、中学校の35人学級、小学校でのさらなる少人数学級を要求してきました。その結果、2022年4月から中学校1年生で35人学級、2023年には中学校全学年で35人学級にする

コロナ禍で市民の役に立つ制度を調べ、困りに要望する。市民の声を議会に届けることが大切です。必要な対策をこれからも求めていきます。

6月議会日程

6月10日(木)	本会議/提案説明
14日(月)	本会議/質疑
16日(水)	文教にぎわい委員会 福祉企業委員会
17日(木)	市民都市委員会 総務消防委員会
24日(木)	本会議/採決、 一般質問
25日(金)	本会議/一般質問

※いずれも午前10時開会です。ぜひ傍聴をお願いします。



新型コロナウイルス感染症にかかわる対策への緊急要望（第7次）

4月28日、濱田市長に新型コロナウイルスによる医療崩壊をくい止め、市民のいのちとくらしを守るための緊急要望を提出しました。

- 1、感染者の急激な増加に対応できるように保健所の体制を強化すること。
- 2、高槻市内の高齢者施設の従事者への定期検査を7月以降も継続し、医療機関や利用者などに拡充すること。
- 3、大阪府の休業要請への協力金は、事業規模によっては十分な金額でなく、しかも支給が遅く事業者は持ちこたえられない状況があります。高槻市がすべての事業者に対して給付金を出すこと。
- 4、学生や生活困難者への食糧や、日常生活用品などが支給できるように取り組むこと。
- 5、国民健康保険料、介護保険料の今年度の国による減免の所得基準を一昨年と同じにすること。
- 6、子どもの成長発達を考えて小学校、中学校での一斉休校やオンライン授業はしないこと。

きよた純子

～お気軽にご相談を～

※留守の場合は必ず、留守電話に氏名と連絡先の録音をお願いします。

市政相談

電話でご連絡ください
676-5068

